

報道関係各位

インフォブリッジ、中国「日本食需要性調査」の結果を発表

～日本食の情報収集、「知人・友人などからの情報」が63.0%～

中国・インドを中心としたアジアでマーケティングリサーチおよびコンサルティング事業を行う INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.(会社所在地:中国香港 Managing Director 繁田奈歩 以下:インフォブリッジ)は、2009年12月15日、「日本食需要性調査」の調査結果を発表しました。

本調査は、中国3大都市在住男女の日本食の認知・好み・日本食レストランの利用状況の把握を目的としています。

【調査結果 TOPICS】

- 日本食が「非常に好き」が25.0%
- 日本食で知っているもの「寿司・刺身」が93.7%
- 日本料理についてのイメージ「味が薄い」が69.7%
- 日本食の情報収集、「知人・友人などからの情報」が63.0%
- よく利用する日本食レストラン、「寿司屋」が67.7%

【調査概要】

調査タイトル	日本食需要性調査
調査目的	日本食の認知・好み・日本食レストランの利用状況の把握
調査方法	インターネットリサーチ
調査対象	北京、上海、広州在住で、20代～30代の男女、世帯月収3,000元以上、3ヵ月以内に日本食レストランで食事をして自身で支払いをした人
調査国	中国
調査エリア	北京、上海、広州
調査会社	Embrain IB CHINA Co., Ltd.(インフォブリッジホールディングスの子会社)
調査期間	2009年11月11日～2009年11月16日
サンプル数	300 サンプル
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・日本食の認知・嗜好・飲食経験: 認知している日本食 ・日本食の好意度 ・日本食を好きな理由・嫌いな理由 ・好きな日本食、嫌いな日本食 ・日本料理のイメージ ・日本食の情報収集について ・家庭で食べる日本食の飲食経験 ・好きな日本の輸入食品 ・日本食レストランでの食事経験 ・日本食レストランへ行く頻度、支払状況、よく利用する日本食レストランなど、全約50項目

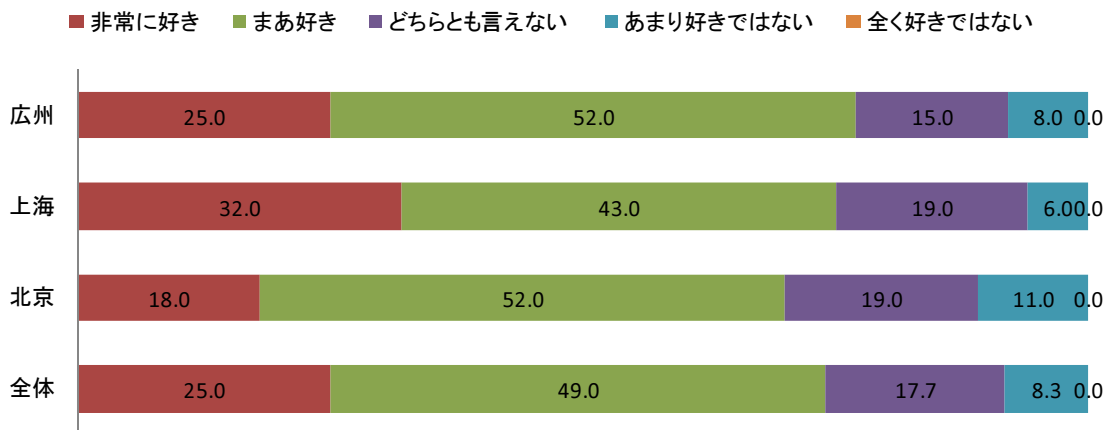
【調査結果概要】

● **日本食が「非常に好き」が25%**

全体では、日本食が「非常に好き」と答えた人は、25%で「まあ好き」と回答した人を合わせると74%にのぼる。

地域別では、上海が他の都市と比べ「非常に好き」と回答している人が多い。

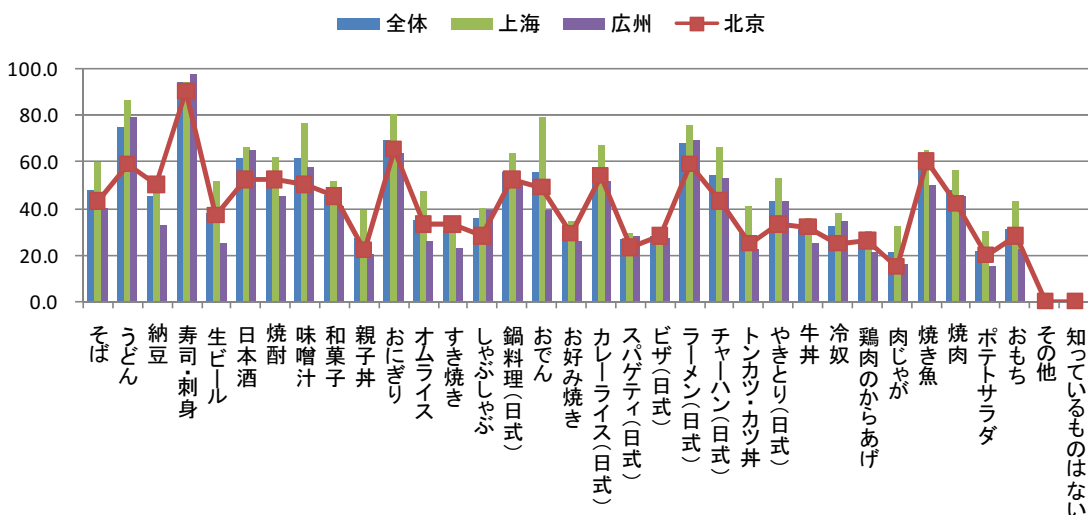
Q: あなたは日本料理が好きですか？



● **日本食で知っているもの「寿司・刺身」が93.7%**

全体では、「寿司・刺身」が93.7%で最も高く、次いで「うどん」74.7%、「おにぎり」69.3%である。地域別では、上海は他の都市と比較して、「知っているもの」が多い傾向にある。

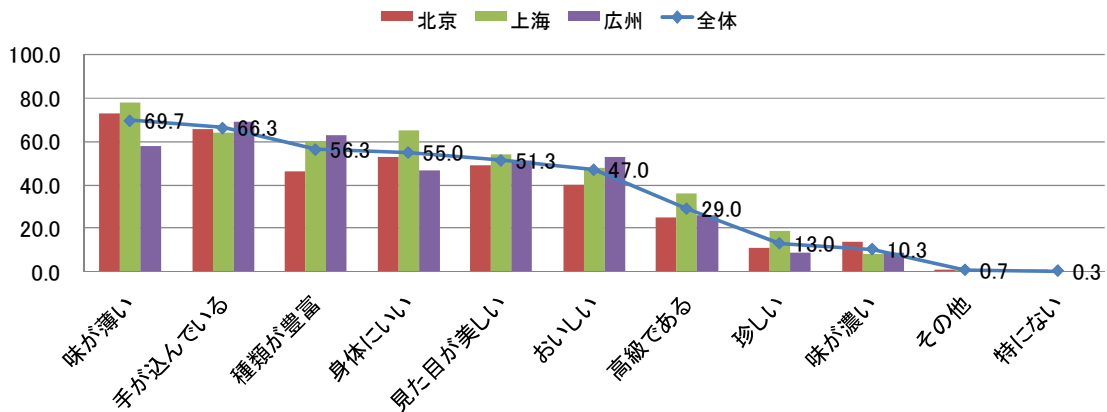
Q: あなたが日本食で「知っているもの」をお選びください。



● **日本料理についてのイメージ「味が薄い」が69.7%**

全体では、「味が薄い」が69.7%で最も高く、次いで「手が込んでいる」66.3%、「種類が豊富」56.3%である。地域別では、上海は「身体にいい」が特に高く、他の地域と比較して多くのイメージを持っている傾向にある。

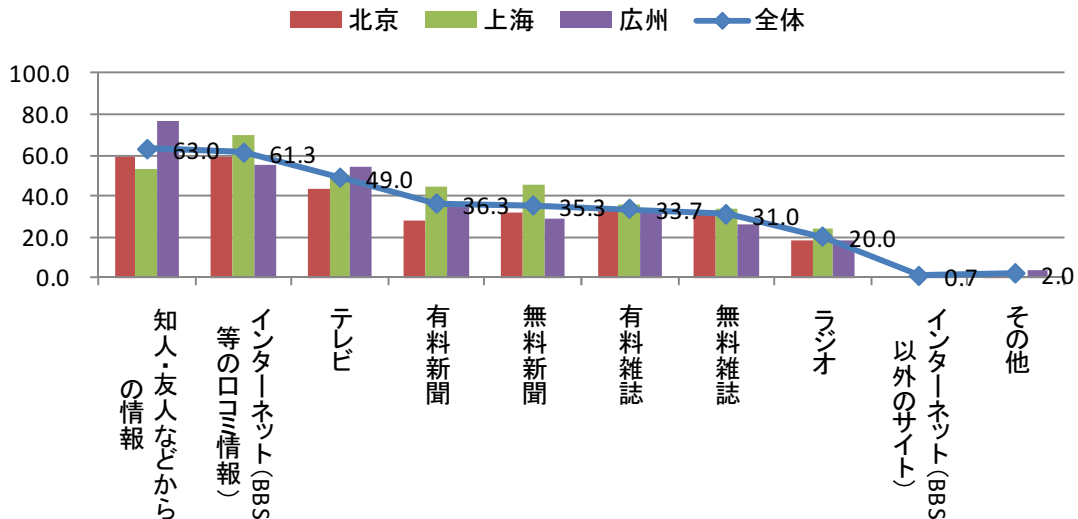
Q: 日本料理についてのイメージで当てはまるものをお選びください。



● **日本食の情報収集、「知人・友人などからの情報」が63.0%**

全体では、「知人・友人などからの情報」が63.0%で最も高く、次いで「インターネット(BBS等の口コミ情報)」61.3%、「テレビ」49.0%である。地域別では、「知人・友人などからの情報」は広州が77.0%で他の地域と比較して高く、上海は低い。

Q: あなたは日本食の情報を普段どこから見聞きしていますか

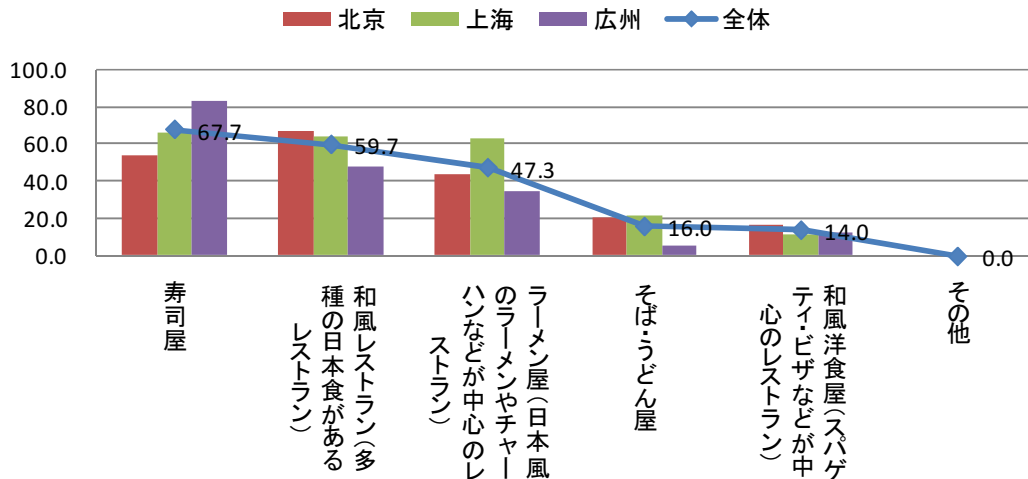


● よく利用する日本食レストラン、「寿司屋」が 67.7%

全体では、「寿司屋」が 67.7%で最も高く、次いで「和風レストラン(多種の日本食があるレストラン)」59.7%、「ラーメン屋(日本風のラーメンやチャーハンなどが中心のレストラン)」47.3%である。

地域別では、広州は他の都市と比較して「寿司屋」が高く、上海は「ラーメン屋」が高い傾向にある。

Q:あなたが普段、よく利用する日本食レストランをお選びください。



以上

■インフォブリッジ社とは

インフォブリッジ社は中国とインドを中心にマーケティングサービスを提供する企業です。アジア進出企業皆様の知恵袋として中国、インド他アジアのさまざまな情報を提供し、クライアントの企業価値向上を目指します。

社名:INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.

設立日:2006年

代表者:繁田 奈歩

事業内容:マーケティングリサーチ事業、マーケティングコンサルティング事業、情報発信事業、その他事業(ビジネスサポート)

●報道関係・各種メディアおよびレポート購入に関するお問い合わせ

INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.(www.infobridgeasia.com/)

◆東京オフィス(担当:小野健太郎)

住所:東京都港区六本木 7-3-13 トラストイ 5階

TEL:03-5770-3134 FAX:03-5770-3164

◆上海オフィス(広報担当:深水エリナ)

住所:9F C-D, Haiyi Building, No.310, TianShan Rd, Shanghai

TEL:+86-21-3353-8666 FAX:+86-21-3353-8781

◆東京オフィス・上海オフィス・デリーオフィス共通お問い合わせ

MAIL:info@infobridgeasia.com